

あきとあそぼう

R4 1年部

内容

(5) 季節の変化と生活 (6) 自然や物を使った遊び

つきたい力

<指導要領>

(2) 身近な人々、社会及び自然と触れ合ったり関わったりすることを通して、それらを工夫したり楽しんだりすることができ、活動のよさや大切さに気づき、自分たちの遊びや生活をよりよくするようにする。

<目標を実現するためにふさわしい探究課題と探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力>
—附属小系統表より

【知識・技能】

・自分自身、身近な人々、地域及び自然の特徴やよさ、それらの関わり方等に気付いている。

【思・判・表】

課題の設定…身近な人々、地域及び自然を自分との関わりで捉えている。

情報の収集…主体的に対象と関わっている。

整理・分析…見付ける、比べる、たとえるなどの学習活動により分析的に考えたり、試す、見通す、工夫したりするなどの学習活動により、創造的に考えている。

まとめ・表現…気付いたことや考えたこと、楽しかったことなどについて、多様な方法によって、表現している。

ふり返り・知の更新…気付いたことを振り返り、生活や次の課題に生かそうとしている。

【主体的に学習に取り組む態度】

◎意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしていたりしている。(主体性)

◎身近な人と協力して取り組んでいる。(協働性)

◎自分と異なる意見や考えがあることに気付いている。(他者理解)

○身近な人々、地域及び自然に自ら働きかけている。(社会参画・将来展望) →1月以降の幼小交流へとつなげる

単元の目標

秋の自然を見付けたり遊んだりする活動を通して、秋と他の季節との違いや特徴を見付けたり、遊びや遊ばしに使う物を工夫してつくったりして、秋の自然の様子や季節の移り変わり、秋の特徴を利用した遊びの面白さに気付くとともに、季節の変化を取り入れ自分たちの生活を楽しくしたり、みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとしていたりすることができるようにする。

単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
秋の自然を見付けたり遊んだりする活動を通して、秋の自然の様子や季節の移り変わり、秋の特徴を利用した遊びの面白さに気付いている。	秋の自然を見付けたり遊んだりする活動を通して、秋と他の季節との違いや特徴を見付けたり、遊びや遊びに使う物を工夫してつくったりしている。	秋の自然を見付けたり遊んだりする活動を通して、季節の変化を取り入れ自分たちの生活を楽しんだり、みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとしたりしている。

小单元における評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	とっておきのあきをみつけよう		
	①校庭の秋の自然の様子や特徴、季節の移り変わりに気付いている。	①諸感覚を生かして、公園や校庭の秋の自然に関わっている。	①校庭の自然の様子や秋の特徴に感じながら、それらに関わろうとしている。
2	あきのあそびをけんきゅうしよう		
	②校庭の秋の自然はいろいろな遊びに利用できることや、遊びを工夫したり遊びを創り出したたりすることの面白さに気付いている。	②予想したり、比べたり、試したり、見通したりしながら、遊びに使う物をつくったり遊んだりしている。 ③遊びの約束やルールなどを工夫しながら、遊びをつくったり、考えたり、選んだりしている。	②みんなで楽しく遊びたいという願いをもち、粘り強く遊びを創り出そうとしている。
3	ようちえんのおともだちといっしょにあそぼう		
			③みんなで遊ぶと生活が楽しくなることを実感し、毎日の生活を豊かにしようとしている。
※単元全体を通して評価	③遊びに使う物をつくったり、みんなで遊んだりする際に、道具や用具の準備や片付け、掃除、整理整頓をしている。 ④遊びには約束やルールや大切なことやそれを守って遊ぶと楽しいことに気付いている。		

指導と評価の計画

小単元名 (時間)	学習活動	評価規準 主に評価するもの	評価方法
<p>1 とっておきの あきをみつけ よう(4)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・秋について知っていることや幼稚園などで経験したことのある遊びなどを出し合う。 ★小学校の校庭／附属幼稚園で秋みつけをする。 ・自分がみつけた秋を使って遊ぶものを作る。 ・作ったものを使って遊ぶ。 	<p>思①</p> <p>知①, 態①</p> <p>思②, 態①</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・発言分析 ・行動観察, 発言分析, 振り返りの分析 ・行動観察, 発言分析, 振り返りの分析
<p>2 あきあそびを けんきゅうし よう(5)</p> <p>図工(3) 特活(2)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・秋まつりでしたい遊びについて話し合う。 ・自分が秋まつりでしてみたい秋遊びを選び、遊びに使う物を作る。 ・作ったものを使って遊ぶ。 ・遊んでみたことを振り返り、幼稚園の友達と一緒に楽しく遊ぶという視点を持ち、遊びのルールや遊びに使う物を工夫する。 【工夫の視点例】 <ul style="list-style-type: none"> ・道具…丈夫である、よく回る(コマ)など ・遊び方…○○を使った□□ ・(作った道具を使って遊ぶときの)ルール…幼稚園のお友達にも分かりやすい ・難しすぎず、簡単すぎず ・工夫したものを試す。 	<p>思③</p> <p>知②</p> <p>思②</p> <p>思③, 態②</p> <p>思②</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察, 発言分析, 振り返りの分析 ・行動観察, 発言分析, 振り返りの分析 ・行動観察, 発言分析, 振り返りの分析
<p>3 ようちえんのおともだちと いっしょにあそぼう(4)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★幼稚園のお友達と、秋遊び研究所でつくった遊びで一緒に遊ぶ。 ・これまでの学習を振り返り、秋の自然と自分との関わりや幼稚園のお友達と一緒に遊んだことなどについて、言葉や絵で表現したり、伝え合ったりする。 	<p>態③</p> <p>知②, 態③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察, 発言分析, 振り返りの分析 ・行動観察, 発言分析, 振り返りの分析
		<p>※ 知③・④ は、単元全体を通して評価を行う。</p>	

★：幼少交流

ふゆとなかよし

内容

(5) 季節の変化と生活 (6) 自然や物を使った遊び

つきたい力

<指導要領>

(2) 身近な人々、社会及び自然と触れ合ったり関わったりすることを通して、それらを工夫したり楽しんだりすることができ、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくするようにする。

<目標を実現するためにふさわしい探究課題と探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力>
—附属小系統表より

【知識・技能】

・自分自身、身近な人々、地域及び自然の特徴やよさ、それらの関わり方等に気付いている。

【思・判・表】

課題の設定…身近な人々、地域及び自然を自分との関わりで捉えている。

情報の収集…主体的に対象と関わっている。

整理・分析…見付ける、比べる、たとえるなどの学習活動により分析的に考えたり、試す、見通す、工夫したりするなどの学習活動により、創造的に考えている。

まとめ・表現…気付いたことや考えたこと、楽しかったことなどについて、多様な方法によって、表現している。

ふり返り・知の更新…気付いたことを振り返り、生活や次の課題に生かそうとしている。

【主体的に学習に取り組む態度】

◎意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしていたりしている。(主体性)

・身近な人と協力して取り組んでいる。(協働性)

・自分のよさや得意なことに気付いている。(自己理解)

◎自分と異なる意見や考えがあることに気付いている。(他者理解)

単元の目標

冬の風や氷、影と関わりながら身近な物や身体を使って遊ぶ活動や日本の昔遊びで遊ぶ活動を通して、冬とその他の季節との違いや特徴を見付けたり、遊びや遊びに使う物を工夫してつくったりして、秋から冬への季節の変化や季節によって生活の様子が変わること、冬の特徴を利用した遊びの面白さに気付くとともに、季節の変化を取り入れ自分の生活を楽しくしたり、みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとしていたりすることができるようにする。

単元の評価規準

		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の評価規準		冬の風や氷、影と関わりながら身近な物や身体を使って遊ぶ活動や日本の昔遊びで遊ぶ活動を通して、秋から冬への季節の変化や季節によって生活の様子が変わること、冬の特徴を利用した遊びの面白さに気付いている。	冬の風や氷、影と関わりながら身近な物や身体を使って遊ぶ活動や日本の昔遊びで遊ぶ活動を通して、冬とその他の季節との違いや特徴を見付けたり、遊びや遊びに使う物を工夫してつくったりしている。	冬の風や氷、影と関わりながら身近な物や身体を使って遊ぶ活動や日本の昔遊びで遊ぶ活動を通して、季節の変化を取り入れ自分の生活を楽しくしたり、みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとしている。
小単元における評価規準	1	①校庭の冬の自然の様子や特徴、秋から冬への移り変わりに気付いている。(5)	①諸感覚を生かして、校庭の冬の自然に関わっている。(5)	①校庭の冬の自然の様子や特徴に応じながら、それらと関わろうとしている。(5) (単元全体を通して評価)
	2	②身近な自然や物はいろいろな遊びに利用できることや、遊びを工夫したり遊びを創り出したこと面白さに気付いている。(6) ③みんなで活動を行う際、道具や用具の準備や片付け、掃除、整理整頓をしている。(6) ※③については、小単元2・3の活動時に適宜評価を行う。	②楽しみたい遊びを思い描きながら、風遊びに使う道具を選んでいる。 ③比べたり、試したり、見通したりしながら、遊びを楽しんでいる。(6)	②友だちのよさを取り入れたり、自分との違いを生かしたりして、遊びを楽しくしようとしている。(6)
	3	④自分たちの生活の中には、季節にちなんだ行事や遊びがあることに気付いている。(5)	④昔遊びと生活とのつながりを感じながら、昔遊びを楽しんでいる。(5)	③自分たちの生活が季節の変化や行事と関わっていることを実感し、それらを取り入れて生活を楽しくしようとしている。(5)
	4		⑤遊びを工夫したり、友達と楽しく遊んだりしたことを振り返り、表現している。(6)	

指導と評価の計画

小単元名 (時間)	学習活動	評価 規準	評価方法
<p>1 ふゆとも なかよく なれるかな (2)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「あきとなかよし」の学習を振り返り、秋から冬への季節の変化や冬の行事について話し合う。(比べる) ・校庭に冬見つけに出かける。(見付ける) ・冬見つけで見つけたことを出し合い、これからどうやって冬と仲良くなりたいか話し合う。(見通す) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><期待する児童の姿></p> <ul style="list-style-type: none"> ・風や影と遊んで、冬と仲良くなりたいな。 ・寒い日に氷をつくって、冬と仲良くなりたいな。 ・クリスマスの飾りをつくって、冬と仲良くなりたいな。 ・お正月にする昔の遊びで遊んで、冬と仲良くなりたいな。 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【学習計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①きたかぜ小ぞうとなかよし ②むかしのあそびであそんでみよう(道徳「にほんのあそび」とも関連づける) <p>※影遊びは体育の時間に行う。</p> <p>※クリスマスの飾りづくりは、図工の時間に行う。</p> <p>※氷遊びは常時行い、図工「カラフルいろみず」とも関連付ける。</p> </div>	<p>知① 思① 態①</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・発言分析、行動観察、振り返りの分析
<p>2 きたかぜ 小ぞうと なかよし (10)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・風遊びの道具(ビニル凧・風車・かざわ・傘袋ロケット)で遊んでみる。(試す・比べる) ・前時に遊んだことを振り返り、遊ぶ中で感じたことやそれぞれの道具のよさ、その道具でどうやって風と仲良くなれるかを話し合う。 (見付ける・比べる・見通す) ・自分がこれからの道具で風と仲良くなりたいか選ぶ。(見通す) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><期待する児童の姿></p> <ul style="list-style-type: none"> ・風が風によって高く上がっているところを見たいから、ぼくはビニル凧で風と仲良くなりたいな。 ・風でコロコロ転がるのが楽しかったから、もっとコロコロ転がるかざわをつくって、風と仲良くなりたいな。 ・風によってスーッと飛ぶ傘袋ロケットをつくって、風と仲良くなりたいな。 <p>※①一つの道具と繰り返し、粘り強く向き合う中で工夫する力を高めたい、②物・道具・材料を大切にする心を育てたいという二つのねらいから、遊びに使う道具を一つに決めさせ、学習活動に取り組んでいくようにする。</p> <p>※この時点で風と遊びの道具との関わりを意識できていない児童には、単元を通して、風を意識できるよう声をかけていくようにする。</p> </div>	<p>思②</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察、発言分析、振り返りの分析

	<p>【サイクル①】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分が決めた遊びをつくり、遊んでみる。(試す) 遊んでみて、自分のつくった道具で風と仲良くなれたかを振り返る。仲良くなれたところやもっと工夫したいことを考え、道具を改良する。 (見付ける・比べる・見通す・工夫する) <p>【サイクル②】</p> <ul style="list-style-type: none"> 改良した道具で遊んでみる。(試す・比べる) 改良した道具はどうだったかを振り返る。前回と比べたり、友だちの道具と比べたりしながら、風と仲良くなれたかやもっと工夫したいことを考え、道具をさらに改良する。 (見付ける・比べる・見通す・工夫する) <p>【サイクル③】</p> <ul style="list-style-type: none"> さらに改良した道具で遊んでみる。(試す・比べる) 道具を改良しながら北風小僧と遊ぶ中で、風と仲良くなれたと思うことを振り返り、交流する。 (見付ける・比べる) 	<p>知②③ 思③ 態②</p>	<p>・発言分析、行動分析、振り返りの分析</p>
<p><期待する児童の姿></p> <ul style="list-style-type: none"> 風車の羽の折り方を改良したら、風でよく回って、そのときに北風小僧と仲良くなれたと思ったよ。(道具の工夫) 風がよく吹いているところを探してかざわを置いてみたら、たくさん転がって嬉しかったよ。そのときに北風小僧と仲良くなれたと思ったよ。(風との関わりの工夫) 			
<p>3 むかしの あそびで あそんで みよう (2)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今までしたことのある昔遊びを出し合う。 昔遊びで遊んでみる。 (見付ける・比べる・工夫する) 	<p>知③④ 思③④ 態③</p>	<p>・発言分析、行動観察、振り返りの分析</p>
	<p>休み時間も自由に遊べるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊びの感想や昔遊びをする中で、冬と仲良くなれたと思うことを振り返り、交流する。 	<p>知④ 態③</p>	<p>・行動分析 ・発言分析、振り返りの分析</p>
<p><期待する児童の姿></p> <ul style="list-style-type: none"> 寒い冬に、部屋の中で楽しく遊べる遊びがいっぱいあるんだなって思ったよ。冬でも楽しめる遊びをたくさん知れたから冬と仲良くなれたと思うよ。 家でも家族でかるたをしたよ。家族とも楽しめたから、冬と仲良くなれたと思うよ。 たくさん遊んでけん玉のできる技が増えたから、冬と仲良くなれたと思うよ。 			

<p>4 ふゆと なかよく なれたかな (2)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の学習を振り返り、自分が冬と一番仲良くなれたなと思う場面を振り返りカードにまとめる。 (見付ける・比べる) ・単元の振り返りを共有する。(見付ける・比べる) 	<p>態③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・発言分析、振り返りの分析
---	--	-----------	---

生活科学習指導案

単元名 ゴムの力を使ったおもちゃを作って、ゴムオリンピックを開こう (6) 自然や物を使った遊び

1. 単元の目標

ゴムを使って動くおもちゃを作って遊ぶ活動を通して、遊びに使うものを工夫してつくることができ、その動きの面白さや不思議さに気付くとともに、みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとする。

2. 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準 単元の	ゴムを使って動くおもちゃを作って遊ぶ活動を通して、その動きの面白さや不思議さに気付く。	ゴムを使って動くおもちゃを作って遊ぶ活動を通して、遊びに使うものを工夫してつくることができる。	ゴムを使って動くおもちゃを作って遊ぶ活動を通して、みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとする。
小單元における評価規準	1 ①ゴムはいろいろな遊びに利用できることに気付いている。		
	2 ②ゴムを使って、いろいろな動くおもちゃを作ることができることに気付いている。 ③遊びの楽しさや遊びを工夫したり遊びを創り出したりする面白さに気付いている。 ④ゴムの面白さや不思議さに気付いている。	①楽しみたい遊びを思い描きながら、作りたいおもちゃを選んでいる。 ②おもちゃの動きを予想したり、確かめたり、見直したりしながら遊びに使うものをつくったり遊んだりしている。 ③比べたり、試したり、見立てたりしながら、おもちゃの改良方法を選んでいる。 ④遊びの約束やルールなどを工夫しながら遊んでいる。 ⑤遊びを工夫したり、楽しく遊んだりしたことを振り返り、表現している。	①みんなと楽しく遊びたいという思いや願いをもち、粘り強く自分のおもちゃ作りに取り組もうとしている。 (単元全体を通して評価する) ②友達の良いところを取り入れたり自分との違いを生かしたりして、遊びを楽しくしようとしている。

3. 指導と評価の計画 (9 時間)

小単元	時	ねらい(◆)と主な学習活動(○)	評価規準 (評価方法)		
			指導の改善に生かす評価「・」 総括資料とするための記録に残す評価「○」		
			知・技	思・判・表	主体
1	1	<p>◆ ゴムを使って動くおもちゃについて、教師モデルのおもちゃの動きを何度も見たり動きの特徴について話し合ったりすることを通して、おもちゃの面白さや不思議さに気付くことができる。</p> <p>○ ゴムを使って動くおもちゃ (教師モデル) を見て、ゴムで動くおもちゃについて、気づいたことや思ったことを話し合う。</p> <p>○ おもちゃが動く理由について考えたり、自分が理想とするおもちゃの動きを話し合ったりする。</p> <p>○ 出された思いをもとに、単元のゴールについて考える。</p> <p>○ 本時の学習を振り返り、次時への見通しをもつ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【期待する児童の姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃの動きの秘密(ひっぱったゴムが戻ろうとする力)に気付いたり、友達に説明したりしている。 ・ゴムをいくつか使ったらもっと高く飛ぶんじゃないのかな。 ・もっと早く動かしたいな。 ・友達と競争したいな。 </div>	○ 〈①発言・行動観察・振り返り〉		・①発言分析、行動観察、振り返りの分析
	図工	◆ 教師モデルと同じおもちゃを作り、遊ぶ。			
2	2	<p>◆ ゴムを使って動くおもちゃについて、ゴムリンピックでの遊び方を考えたり理想のおもちゃの動きを想像したりすることを通して、楽しみたい遊びを思い描きながら作りたいおもちゃを選ぶことができる。</p> <p>○ おもちゃの作り方説明書を読み、作りたいおもちゃについて、自分の考えを持つ。</p> <p>○ ゴムリンピックで遊びたいおもちゃについて、おもちゃを選んだ理由を考えたりゴムリンピックで遊びたい遊び方を話し合ったりする。</p> <p>○ 友達とどんなことをして遊びたいか、どんなおもちゃにしたいかなどを伝え合うことで、自分が作りたいおもちゃを選ぶ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【期待する児童の姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飛行機の跳ぶ距離を競争したら楽しく遊べそうだな。 ・一番早く動くおもちゃ競争をしたいな。 </div>		○ 〈①発言・振り返り〉	・①発言分析、行動観察、振り返りの分析

図工	<p>◆ ゴムを使って動くおもちゃについて、おもちゃの動きを想像したり友達と作り方の工夫を比べたりする活動を通して、おもちゃの設計図をかくことができる。</p>
3・4	<p>◆ ゴムを使って動くおもちゃについて、ゴムリンピックで遊びたい遊びを思い描きながらおもちゃの動きを友達と比べたりゴムリンピックで遊びたい遊び方ができるかどうか何度も確かめたりして、おもちゃをつくることができる。</p> <p>○ ゴムリンピックで遊びたい遊びを思い描きながら、ゴムで動くおもちゃをつくってみる。</p> <p>○ ゴムで動くおもちゃの動きについて、ゴムリンピックで遊びたい遊びになるようにおもちゃの動きを確かめる。</p> <p>○ おもちゃの動きを友達と比べて、ゴムリンピックの遊び方を試したり、何度も動きを確かめたりする。</p> <div data-bbox="311 766 817 1079" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【期待する児童の姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 遠くまで飛ぶ飛行機にしたいな。 ・ 速く遠くまで走る車にして、カーレースをしたいな。 ・ ゴムを真っすぐ引っ張ると飛行機や車は真っすぐ動きそうだな。 ・ ○○さんみたいに、長い時間動くようにしたいな。 </div> <p>○ 〈②発言・行動観察・ワークシート・振り返り〉</p> <p>・ ①発言・ワークシート・振り返り</p> <p>・ ②発言・ワークシート・振り返り</p>
5・6	<p>◆ ゴムを使って動くおもちゃの面白さやゴムの力の不思議さについて、おもちゃの動きを観察したり友達のおもちゃと自分のおもちゃの動きの違う部分を比較したりする活動を通して、ゴムには物を動かす力があることやゴムの力の大きさが変わると物が動く様子も変わること気付くことができる。</p> <p>○ 友達とゴムを使って動くおもちゃで遊ぶ。</p> <p>○ おもちゃを写真に記録したり動く様子を動画で撮影したりして、おもちゃの動きを観察する。</p> <p>○ ゴムの力が使えたと思ったことについて設計図に書き加えたりノートにメモしたりする。</p> <p>○ 交流して面白かったことや不思議に思ったこと、上手くいかなかったことなどを伝え合う。</p> <div data-bbox="311 1648 817 1886" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【期待する児童の姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゴムを長く引っ張ったら飛行機が遠くまで飛んだよ。 ・ どうして遠くまで飛ばないのかな。 ・ もっとゴムの力を使ったおもちゃにしたいな。 </div> <p>○ もっとゴムの力を使ったおもちゃにするために、どんなレベルアップの方法がありそうか個人で考え、ノートにメモする。</p> <p>○ 〈②行動観察・発言・ワークシート・振り返り〉</p> <p>・ ①発言・ワークシート・振り返り</p>

	7 本 時	<p>◆ゴムを使って動くおもちゃを改良する方法について、おもちゃ作りで工夫したことを伝え合ったり、改良されたおもちゃの動きを思い描いたりすることを通して、試してみたいおもちゃの改良方法を選び、設計図に追加したりノートにメモしたりすることができる。</p> <p>○前時に考えたおもちゃレベルアップの方法を伝え合う。 ○出された方法を動作化したり見立てたりして改良されたおもちゃの動きを思い描く。 ○試してみたい改良方法を選び、設計図に追加したりノートにメモしたりする。</p> <div data-bbox="319 638 810 990" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【期待する児童の姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴムを二重にしてみよう。 ・太いゴムにしたらどうなるかな。 ・飛行機を中くらいのものに変えてみよう。(材料の改良方法) ・ゴムを4本にしてもゴムが取れないように、ホッチキスとガムテープで頑丈にくっつけよう。(作り方の改良方法) </div>		○〈③発言・ワークシート・振り返り〉	・②発言・ワークシート・振り返り
図 工		◆ゴムを使って動くおもちゃについて、おもちゃの改良方法を試したりおもちゃの動きを確かめたりして、おもちゃを完成させることができる。			
	8 ・ 9	<p>◆ゴムを使って動くおもちゃについて、友達と遊んだりより良くなったところを伝え合ったりする活動を通して、遊びの約束やルールなどを工夫しながら遊ぶことができる。</p> <p>○改良したおもちゃで遊ぶ。 ○ゴムで動くおもちゃで遊んでみて、楽しかった遊び方を共有したり、伝え合ったりする。</p> <div data-bbox="319 1361 810 1527" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【期待する児童の姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人形が動く時間で競争したよ。 ・かけっこみたいに一番速く走るカーレースをしたら楽しかったよ。 </div> <p>○共有した遊び方を試したり、これまでの遊び方と新しい遊び方を組み合わせたりして、遊びを工夫したり創り出したりする。</p> <div data-bbox="319 1684 810 2011" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【期待する児童の姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飛んだ長さや時間を合わせて、合計点で競争しよう。 ・長さ部門と時間部門でそれぞれ優勝者が出てもいいね。 ・5回玉を投げて、ビンゴになったら優勝しよう。 ・人形でお相撲さんごっこ競争をしよう。 </div>	○〈④行動観察・発言・振り返り〉	○〈④行動観察・発言・振り返り〉	・②発言・ワークシート・振り返り

	10	<p>◆これまでの学習を振り返ることを通して、おもちゃの動きの面白さや不思議さに気付いている。</p> <p>○単元を振り返り、ゴムの力を借りて遊ぶことができた場面について、振り返りカードにまとめる。</p> <p>○単元の振り返りを共有する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【期待する児童の姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴムの力が強すぎると、おもちゃがうまく動かないよ。 ・ゴムを飛ばして遊ぶ遊び方以外に、ゴムの力を借りたら、色々な遊び方があって面白かったよ。 ・飛行機を遠くまで飛ばすためには、ゴムの力と飛行機の軽さの両方が大事なんだね。 ・遊び方を組み合わせたら、新しい競争のしかたが発見できて楽しかった。 ・ゴムの力で小さい電池だけでなく大きい電池も動かすことができてびっくりしたよ。 ・友達が作っていたおもちゃも作ってみたいな。 </div>		○〈⑤発言・振り返り〉	
--	----	--	--	-------------	--

4. 本時の指導(7/10)

本時のねらい	ゴムを使って動くおもちゃを改良する方法について、もっとゴムの力を使うおもちゃにするために、予想した改良方法を伝え合ったり、改良されたおもちゃの動きを思い描いたりすることを通して、試してみたいおもちゃの改良方法を選び、設計図に追加したりノートにメモしたりすることができる。
評価規準	ゴムを使って動くおもちゃを改良する方法について、試してみたいおもちゃの改良方法を選び、設計図に追加したりノートにメモしたりすることができる。
具体的な児童の姿	<p>ゴムを使って動くおもちゃを改良する方法について、設計図に追加したりノートにメモしたりする姿。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ゴムを4本に増やす」 ・「スタート台をもっと頑丈なものにする」 ・「車を軽くして、ゴムと車の力のバランスをちょうどよくする」

時間	児童の活動	指導○及び留意点・ ◎評価〈方法〉※支援を要する児童への手立て	準備物
5分	1. 前時の振り返りをし、本時のめあてを確認する。	<p>○前時におもちゃで遊んだことを振り返り、本時のめあてを確認することで、本時の見通しをもつことができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ゴムの力を使って動くおもちゃ」でゴムリンピックを開くことを確認し、話し合う視点を焦点化できるようにする。 	タブレット端末 ワークシート
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>めあて もっとゴムの力をかりるために、みんなでおもちゃレベルアップの方法を考えよう。</p> </div>			
15分	2. ゴムの力を使って動くおもちゃにするために考えた改良方法を伝え合う。	<p>○ゴムの力を使って動くおもちゃにするために考えた改良方法を出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時のワークシートやノートをもとに話し合うことで、児童が自分の思いをもって話し合いができるようにする。 ・必要に応じておもちゃを作ったり動きを確かめたりしたときの動画をもとにおもちゃの改良方法を伝え合うことで、おもちゃの改良におもちゃがレベルアップした様子を思い描けるようにする。 ・おもちゃの改良方法が詳細に見えるように児童の手元やワークシートやノートなどを拡大して全体共有できるようにする。 	タブレット端末 ワークシート

<p>10分</p> <p>10分</p>	<p>3. それぞれのおもちゃを比べながら、それぞれのおもちゃの改良方法について思い描く。</p> <p>4. 話し合いをもとに、試してみたい自分の改良方法を選ぶ。</p>	<p>○それぞれのおもちゃの動きを想像しながら、おもちゃの動きを動作化したり他の物で動きを見立てたり組み合わせたりして、改良方法について思い描く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 改良方法が詳細に見えるように児童の手元を拡大にして、全体共有できるようにする。 <p>○おもちゃの設計図に改良方法を書き込んだり、ノートにメモしたりして(前回と色を変える)、共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 設計図やノートをロイロノートに提出し、友達の改良方法を全員で共有できるようにする。 <div data-bbox="564 622 1316 1003" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>期待する児童の姿</p> <ul style="list-style-type: none"> もっとゴムの力を借りたいから、ゴムを二重か三重にして、飛行機が遠くまで飛ぶようにしたいな。 細いゴムなら軽い球を遠くまで飛ばせるんだから、太いゴムで軽い球を遠くまで飛ばせるか試してみたいな。 レベルアップの方法がいっぱいあるから、ゴムを何重かにする方法とゴムの太さを変える方法とゴムを長く引っ張る方法を試して、一番いい方法でおもちゃのレベルアップが出来るといいな。 </div> <p>◎ゴムを使って動くおもちゃを改良する方法について、試してみたいおもちゃの改良方法を選び、設計図に追加することができる。</p> <p style="text-align: right;">〈ワークシート・タブレット端末〉</p>	
<p>5分</p>	<p>5. 本時の振り返りを行い、次時の見通しをもつ。</p>	<p>○改良方法を選んだ理由や、次の時間にやってみたいことなどを全体で共有する。</p> <div data-bbox="564 1339 1316 1541" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>期待する児童の姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ゴムを何個か使う方法は思いついたけど、ゴムと玉の重さを何種類か試すのはやったことがなかったな。 レベルアップの方法はいっぱいあるんだな。試してみても、一番いい方法を見つけないな。 </div>	<p>ノート ワークシート</p>

紹介しよう，私の町のヒーロー

内容

(8) 生活や出来事の伝え合い (3) 地域と生活

つきたい力

〈指導要領〉

(1) 学校、家庭及び地域の生活に関わることを通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考えることができ、それらのよさやすばらしさ、自分との関わりに気付き、地域に愛着をもち自然を大切にしたり、集団や社会の一員として安全で適切な行動をしたりするようにする。

〈目標を実現するためにふさわしい探究課題と探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力〉

—附属小系統表より

【知識・技能】

・自分自身，身近な人々，地域及び自然の特徴やよさ，それらの関わり等に気付いている。

【思・判・表】

課題の設定…身近な人々，地域及び自然を自分との関わりで捉えている。

情報の収集…主体的に対象と関わっている。

整理・分析…見付ける，比べる，たとえるなどの学習活動により分析的に考えたり，試す，見通す，工夫したりするなどの学習活動により，創造的に考えている。

まとめ・表現…気付いたことや考えたこと，楽しかったことなどについて，多様な方法によって，表現している。

ふり返り・知の更新…気付いたことを振り返り，生活や次の課題に生かそうとしている。

【主体的に学習に取り組む態度】

◎意欲や自信をもって学んだり，生活を豊かにしようとしていたりしている。(主体性)

◎身近な人と協力して取り組んでいる。(協働性)

◎伝統・文化の継承，ふるさと・社会との繋がりや発展について考えている。(社会参画・将来展望)

単元の目標

附属小周辺の地域に関わったりそこでの出来事や様子を身近な人々と伝え合ったりする活動を通して，地域の場所やそこで生活したり働いたりしている人々について考えたり相手のことを想像したり伝えたいことや伝え方を選んだりして，自分たちの生活との繋がりや身近な人々と関わることのよさや楽しさが分かるとともに，地域やそこで生活する人々に親しみや愛着をもち，適切に接したり安全に生活したり，身近な人々と進んで触れ合い交流したりしようとする。

単元の評価基準

		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の評価基準		<p>附属小周辺の地域に関わったりそこでの出来事や様子を身近な人々と伝え合ったりする活動を通して、自分たちの生活との繋がりや身近な人々と関わることによさや楽しさに気付いている。</p>	<p>附属小周辺の地域に関わったりそこでの出来事や様子を身近な人々と伝え合ったりする活動を通して、地域で生活したり働いたりしている人々について考えたり相手のことを想像したり伝えたいことや伝え方を選んだりしている。</p>	<p>附属小周辺の地域に関わったりそこでの出来事や様子を身近な人々と伝え合ったりする活動を通して、地域で生活する人々に親しみや愛着をもち、適切に接したり安全に生活したり、身近な人々進んで触れ合い交流したりしようとしている。</p>
小単元における評価基準	1	<p>①地域で生活したり働いたりしている人々が自分の生活を支えていることや、それが自分と関わっていることが分かっている。</p> <p>②地域の中で親しみを感じる人々が増えたり、それらの人々が自分たちの生活を楽しくしたりしていることに気づいている。</p> <p>③様々な人々に関わったりする際、相手や場に応じた挨拶や言葉遣いをしたり、訪問や連絡、依頼を適切に行ったりしている。</p>	<p>①地域の場所や人々を思い起こし、地域の様子について友達と交流している。</p> <p>②会ってみたい人を思い描きながら、計画している。</p> <p>③地域の人々を自分の生活と関連付けながら、捉えている。</p> <p>④親しくなった人々のことを振り返りながら、友達や地域の人々などに知らせている。</p>	<p>①地域の人々に関わることへの関心や期待をもちながら、それらと繰り返し関わろうとしている。</p> <p>②地域の人々に応じて、適切に接しようとしている。</p> <p>③地域の人々への親しみや愛着をもって、それらのよさを大切にしようとしている。</p>
	2	<p>①自分のことや伝えたいことが相手に伝わるよさや楽しさが分かっている。</p> <p>②相手のことや相手が伝えたいと考えていることを理解できるよさや楽しさが分かっている。</p> <p>③相手や目的に応じて、様々な伝え方があることに気づいている。</p>	<p>①誰に伝えるかを思い描きながら、伝えたいことを選んでいる。</p> <p>②相手や目的に応じて、伝え方を選んでいる。</p> <p>③これまでの体験を基に、相手のことを思い浮かべながら、伝え方を工夫している。</p>	<p>①自分たちの生活や地域の出来事を伝えたいという思いをもち、進んで触れ合い交流しようとしている。</p> <p>②相手の反応や状況に合わせて、多様な方法で伝えたいことや気持ちを表そうとしている。</p> <p>③身近な人々と関わることによさや楽しさを実感し、多様な人々との関わりを自ら築いていこうとしている。</p>

指導と評価の計画

小単元名 (時間)	学習活動	評価規準	評価方法
<p>1 地域で働くヒーローを調べよう</p>	<p>○地域で働くヒーローに目を向ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1学期の町探検の地図を振り返り，地域で働く人々のことをもっと知りたいという意欲をもつ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>〈期待する児童の姿〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前の探検では忙しそうに働いていたね。 ・どら焼きを作っているところを見てみたいな。 ・私たちが知らない仕事もしているかもしれない。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒーローの働く際の工夫や努力，苦労などに目を向けていくようにすることを児童と確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・思・判・表① ・態① 	<ul style="list-style-type: none"> ・発言分析・振り返り分析
	<p>○自分の興味のある地域で働くヒーローへの質問の内容や見学（インタビュー）の計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人で質問内容を考えたり，興味のある人が同じ友達と質問内容を交流したりする。 ・見学（インタビュー）での役割分担や見学のお願いの原稿を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・思・判・表② ・態② 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動分析・記述分析
	<p>○自分の興味のある地域で働くヒーローに見学のお願いをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学の依頼を電話またはお手紙で行う。 <p>※事前に教員で各人へ依頼を行っておく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・知・技③ 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動分析
	<p>○自分の興味のある地域で働くヒーローの所へ見学（インタビュー）に行く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・知・技① ・知・技② 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動分析・振り返り分析
	<p>○見学（インタビュー）のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学（インタビュー）のまとめをしながら，友達と情報の交流をする。（まとめる際はロイロノートでまとめるようにする） <p>※見学（インタビュー）を通じて，さらに気になることがあれば，質問内容をまとめ，再度インタビューする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・思・判・表③ ・態① 	<ul style="list-style-type: none"> ・記述分析・振り返り分析
	<p>○地域で働くヒーローの様子をクラスの友達と交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループで交流する。（できる限り，同じ学習対象にならないようグループを配慮する。） 	<ul style="list-style-type: none"> ・思・判・表④ ・態③ 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動分析・振り返り分析

<p>2 地域のヒーローを紹介しよう</p>	<p>○地域で働くヒーローについて友達と交流したことを振り返り、「だれに・何を・どうやって伝えるか」出し合う。</p> <p>・Yチャートで分類しながら児童の意見を整理していく。</p>	<p>・知・技③</p>	<p>・発言分析・振り返り分析</p>
	<p>○地域のヒーローを誰にどんな内容で紹介するか選ぶ。</p> <p>・前時でまとめたYチャートを参考にして、地域のヒーローを誰に紹介したいか考える。</p> <p>・紹介する相手がどんなことを知りたいか、どんなことを伝えればヒーローの魅力が伝わるか考え、ピラミッドチャートで検討し、紹介する内容を選ぶ。</p> <p>・自分が選んだ理由を明確にするために、ワークシートに記入していく。</p>	<p>・思・判・表① ・態①</p>	<p>・発言分析・記述分析</p>
	<p>○地域のヒーローの魅力を伝えるために、自分の紹介する相手に応じて、どのような伝え方がよいか選ぶ。</p> <p>・Yチャートを参考にして地域のヒーローの魅力を伝える相手を思い描き、ピラミッドチャートで検討し、伝え方を選ぶ。</p> <p>・自分が選んだ理由を明確にするために、ワークシートに記入していく。</p>	<p>・思・判・表② ・態②</p>	<p>・発言分析・記述分析</p>
	<p>○地域のヒーローの紹介の準備に取り組む。</p> <p>○友達とお互いの作成した地域のヒーローの紹介を見合い、良さや改善点を伝え合い、より良いものにしていく。</p>	<p>・知・技① ・知・技②</p>	<p>・行動分析・振り返り分析</p>
	<p>○地域のヒーローを自分の伝えたい人に伝える。</p> <p>・伝えた相手に感想を書いてもらい、自分の紹介を振り返る。</p> <p>・紹介を通じて、自分の中で学んだことや気付いたことなどをまとめる。</p>	<p>・思・判・表③ ・態③</p>	<p>・行動分析・振り返り分析</p>